

7つの希望

小学5年生

もし来年、クラスのお友だちが半分になってしまうとしたら
どれを選んでもいい、自分で作ってもいい

1：このクラスでさいごまでがんばりたい

こんな気持ち

- 少なくとも、今いる仲間を大切にしたい
- 協力して楽しいクラスにしたい
- みんなで力を合わせれば、できることがたくさんある

「ここに残る」という気持ち

人数が少なくても、今のメンバーで最後までがんばりたい。そう思う人もいます。

2：このクラスの思い出をのこしたい

こんな気持ち

- アルバムや動画を作りたい
- 来年の子にも伝えたい
- このクラスがあったことを、わすれないようにしたい
- 思い出を大切にしまっておきたい

「記録として残す」という気持ち

クラスがなくなっても、思い出は消えません。形にのこして、ずっと大切にしたいと思う人もいます。

3：他の学校のクラスと力を合わせてもいい

こんな気持ち

- 人が少ないなら、協力すればいい
- 先生やおとなにまかせても大丈夫
- となりのクラスと合同でやってもいいよね
- みんなで助け合えば、もっと楽しくなる

「外に託す」という気持ち

自分たちだけでがんばらなくてもいい。他の人たちと協力したり、まかせたりすることも、ひとつの方法です。

4：小さいクラスでゆっくりやりたい

こんな気持ち

- 人が少ないほうが落ち着く
- 自分のペースで学べる
- 大きいクラスよりも、小さいクラスが好き
- むりして大きくしなくてもいい

「小さく楽しく生きる」気持ち

小さいことは、わるいことじゃありません。小さいからこそ、できることもあるんです。

5：友達がたくさんいる学校に引っ越そう

こんな気持ち

- 別のクラスに行っても、このクラスは宝物
- 新しい場所で、新しい友達をつくりたい
- 「前のクラスがあったから今の自分がある」と思える
- 思い出を胸に、新しい一歩を踏み出したい

「離れてもつながる」気持ち

ちがう場所に行っても、心はつながっています。新しいチャレンジも、ひとつの希望です。

6：むりに変えようとせず、そのままがいい

こんな気持ち

- 無理して人数を増やさなくていい
- 今をそのまま大切にしたい
- 変わらないことにも、価値がある
- あわてず、ゆっくり考えたい

「何もしないことを選ぶ」気持ち

何かをしないことも、ひとつの選択です。今のままでいることを大切にすることもいます。

7：難しくても、人数が増えるように頑張る

こんな気持ち

- たくさんの人が来なくなるキラキラした学校にする！
- 友達が別の学校に行かないように引き留める！
- むずかしくても、あきらめたくない
- さいごまで、できることをやりたい

「さいごまで抗う（がんばる）」気持ち

むずかしいとわかっていても、がんばりたい。そう思う人もいます。その気持ちも、とても大切です。